深く考える道徳授業とは？

「考える」ことを全ての子どもたちに——合理的配慮

●花さき山（3年）

22 花さき山

心のうつくしさ
心がうつくしいとはどういうことか考えてみましょう。

おどろくんでない。おらはこの山にひとりですんでいるばばだ。山ンばというものもおる。山ンばは、わるさをするというものもおるが、それはうそだ。おらは何にもしない。あばばようなやつが、山ン中でしらがのおらを見てかってにあわてる。そしてはべんとうをわすれたり、あわてて谷さおちたり、それがみんなおらのせいになる。

あや。おまえはたった十のおなゴわらしだども、しっかりもんだから、おらなんどおっかなくはねえべ。

ああ。おらは、何でも知ってる。おまえの名前も、おまえがなしてこんなおくまでのぼってきたかも。もうじきまつりで、まつりのごっつぉうの にしめの山菜をとりに来たんだべ。ふき、わらび、みず、ぜんまい。あいつをあぶらげといっしょにるとうめえからなァ。

ところがおまえ、おくへおくへと来すぎて、道にまよってこの山サ入ってしまった。したらば、ここにこんなにいちめんの花。今まで見たこともねえ花がさいているので、ドデンしてるんだべ。な、あたったべ。

この花が、なしてこんなきれいだか、なしてこうしてさくのだか、そのわけを、あや、おめえは知らねえべ。それはこうしたわけだしゃ——。

山ンばはこわそうだね。

*おなゴわらし　女の子。
「おなゴ」……女せい
「わらし」……子ども
*ごっつぉう　ごちそう
*ドデンして　びっくりして

96　97

色覚 ❺カラーユニバーサルデザイン

色の区別が苦手な子どもたちにもわかりやすいように、イラストや図表の色づかいを工夫しています。

解説 ❹言葉を解説する脚注

子どもたちにとってわかりづらい言葉には、脚注で意味の解説をしています。

日月角度 ❶大きなサイズ

A4版に近い、大きなサイズにすることで、見やすい紙面にしています。

分かりやすい ❷前学年までの漢字を使用

本文内の漢字は、原則的に前学年までに学習した漢字のみを使用しています。

※「悪」は三年生の配当漢字のため、ひらがなを使用しています。

読みやすい ❸一～三年生は総ふりがな

子どもたちが読みやすいように、三年生までは全ての漢字にふりがなをつけています。

■拡大教科書

文字の大きな教科書が必要な子どもたちへ，文字を拡大した教科書を作成しています。

デジタル教科書による合理的配慮は次ページ